

**lrc**

# 目 次

## 1. 会社概要

- ・会社概要と沿革
- ・工場配置図

## 2. 工場の職制及び職務分掌規定

- ・会社概要と沿革

## 3. 日本産業規格に関する事項

- ・日本産業規格表示許可書

## 4. 高強度大臣認定に関する事項

## 5. 原材料の銘柄・種類・産地

## 6. 製造工程図

## 7. 主要製造設備・検査設備一覧表

## 8. 製造工程中の品質管理概要

## 9. 製品検査概要

## 10. 苦情処理規定

- ・苦情処理及び再発防止のフローチャート

# 1. 会社概要

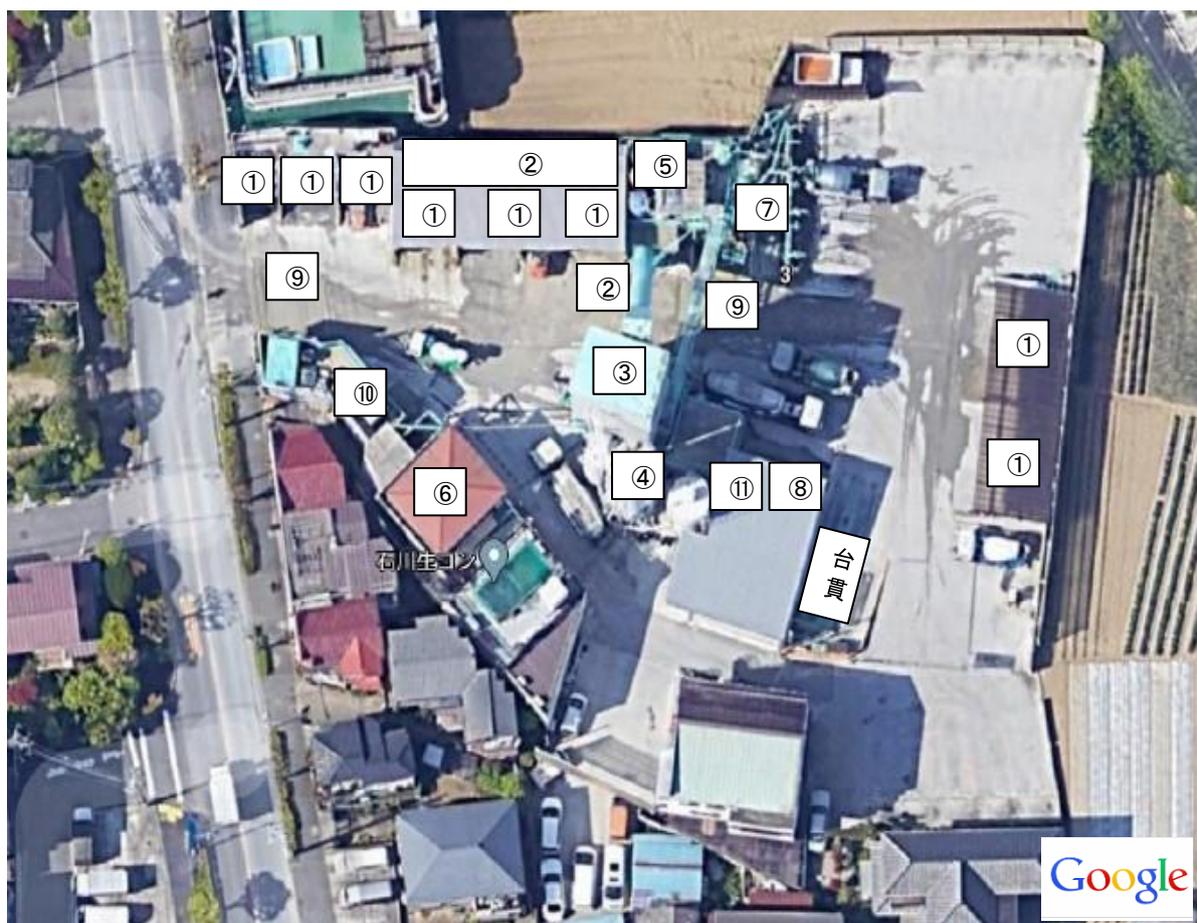
## 【会社概要】

商号	石川生コン株式会社
所在地	【本社】東京都葛飾区高砂2丁目9番9号 【工場】東京都葛飾区高砂2丁目3番5号
代表取締役	石川太陽
資本金	1,000万円
設立	昭和41年11月
事業内容	生コンクリート、建設資材の製造販売
加入組合	東京都生コンクリート工業組合

## 【沿革】

昭和44年11月	(有)石川興業より独立し石川生コン株式会社設立
昭和45年 2月	小型生コンプラント操業開始 傾胴ミキサ 500ℓ
昭和49年 8月	生コンプラント改造 傾胴ミキサ750ℓ
昭和57年 9月	生コンプラント新設 傾胴ミキサ1500ℓ
昭和58年 5月	日本工業規格表示許可工場 許可番号 383023
平成元年 8月	生コンプラント改造 強制2軸ミキサ1500ℓ
平成11年 1月	生コンプラント新設 全自動ワンマンコントロール
平成12年 8月	生コンプラント改造 強制2軸ミキサ2000ℓ
平成14年 4月	石川生コン高砂SS開設
平成18年 9月	高強度コンクリート大臣認定取得
平成19年10月	新JISへの移行 認証番号 GB0306137 認証区分 普通・高強度コンクリート
平成23年 1月	生コンプラント改造 強制2軸ミキサ2750ℓ
平成24年 7月	非常用自家発電機 SD300S設置

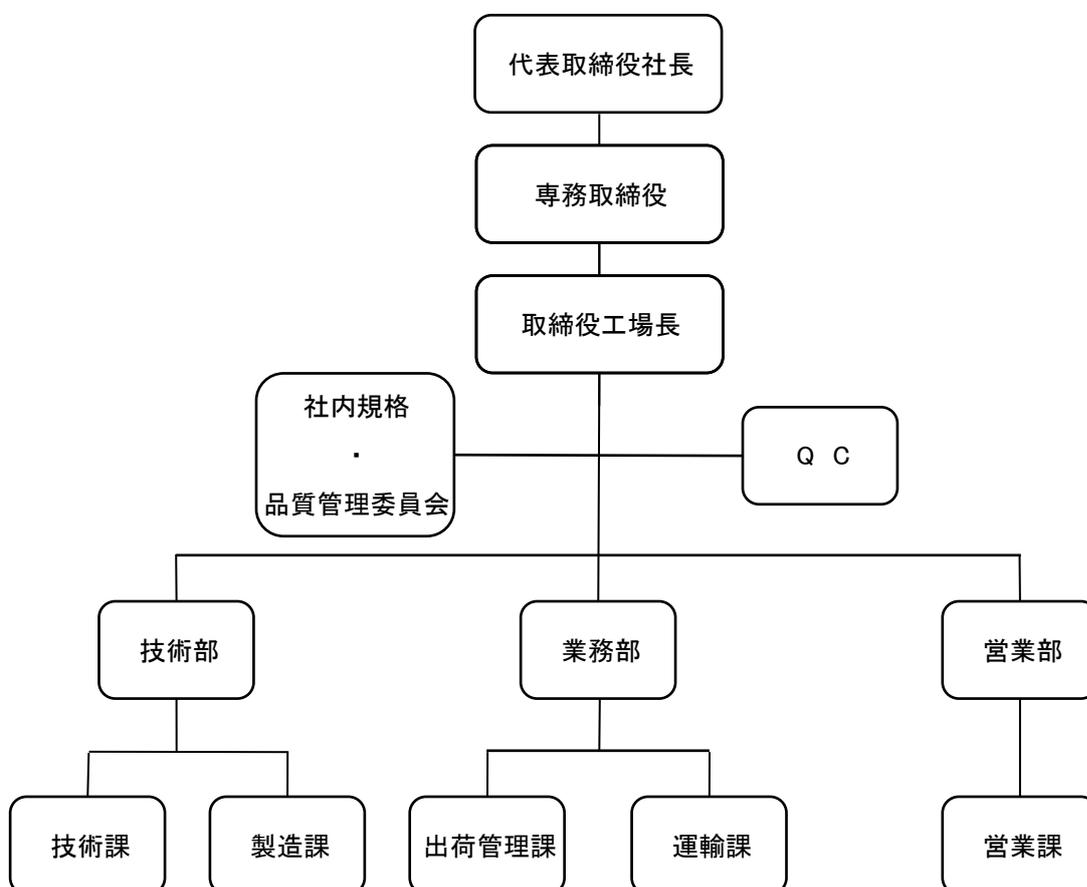
## 【工場配置図】



番号	プラント主要設備
①	ストックヤード 8区画 - 砕石・陸砂・砕砂・予備
②	引き出しベルコン・急傾斜供給ベルコン
③	バッチャープラント - 強制2軸 2750 ℓ
④	セメントサイロ N-105t・50t BB-45t N(H・M)-30t
⑤	1F水タンク30000ℓ×2 2F混和剤タンク6000ℓ×2・5000ℓ・4000ℓ×3
⑥	遠隔操作盤・スランプモニター計・出荷管理用パソコン4台
⑦	洗車場 - スパイラル分級機・4台同時洗車
⑧	廃棄物置き場(戻りコン・コンクリート殻・脱水ケーキ)
⑨	タイヤ洗浄設備2か所
⑩	排水処理設備・pH中和装置
⑪	脱水機

## 2. 会社組織図

### 【組織図】



### 【有資格者】

コンクリート主任技士	……	4名
コンクリート技士	……	14名
品質管理責任者	……	6名
公害防止責任者	……	3名
特定化学物質責任者	……	2名

### 3. 日本産業規格に関する事項

#### 【日本産業規格認可書】

JISマーク表示制度

# 認 証 書

認証番号： GB0306137

石川生コン株式会社  
東京都葛飾区高砂二丁目9番9号

産業標準化法第30条第1項の規定に基づき、下記の鉱工業品が主務省令及び日本産業規格に適合していることを認証します。

#### 記

1. 鉱工業品の名称 : レディーミクストコンクリート
2. JISの番号及び名称 : JIS A 5308 レディーミクストコンクリート
3. 認証の区分 : 普通コンクリート、高強度コンクリート
4. 製品の種類又は等級 : 認証書別紙による
5. 工場の名称及び所在地 : 石川生コン株式会社  
東京都葛飾区高砂二丁目3番5号

認証日： 2007年2月28日

再発行日： 2019年9月10日



一般財団法人

日本建築総合試験所

大阪府吹田市藤白台5丁目8番1号

理事長

井上 一朗



## 4. 高強度大臣認定に関する事項

### 【高強度コンクリート大臣認定書】

MCON-1549

#### 認 定 書

国住指第1085号  
平成 18年 9月 15日

石川生コン株式会社  
代表取締役社長 石川 良夫 様

国土交通大臣 北側 一雄



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第37条第二号の規定に適合するものであることを認める。

#### 記

1. 認定番号  
MCON-1549
2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称  
高強度コンクリート
3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容  
別添の通り

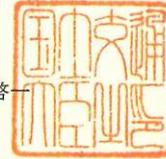
(注意)この認定書は、大切に保存しておいてください。

認定書

国住指第 3903 号  
平成 28 年 2 月 29 日

石川生コン株式会社  
代表取締役 石川 良夫 様

国土交通大臣 石井 啓一



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第 37 条第二号の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号  
MCON-3500
2. 認定をした構造方法等の名称  
高強度コンクリート
3. 認定をした構造方法等の内容  
別添の通り

(注意) この認定書は、大切に保存しておいてください。

## 5. 原材料の銘柄・種類・産地

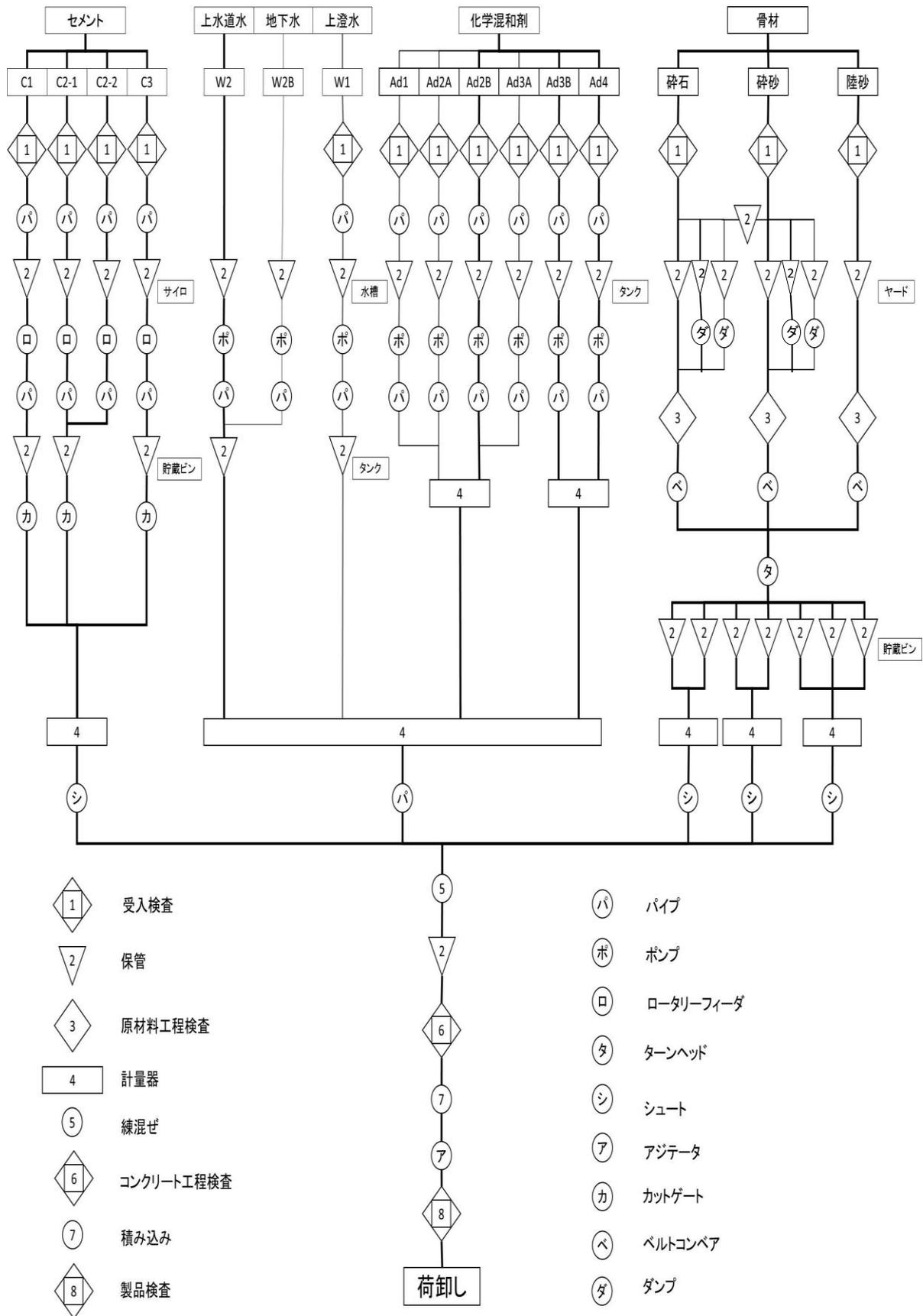
【表-1】

項目	種類・製品名		産地 又は 生産者
セメント	普通ポルトランドセメント		太平洋セメント(株) 住友大阪セメント(株)
	早強ポルトランドセメント		
	高炉セメント B種		
	中庸熱ポルトランドセメント		
細骨材	陸砂		千葉県君津市市宿付近
	砕砂		栃木県佐野市
粗骨材	砕石(2005)		
水	上水道水・地下水・回収水(上澄水)		
化学混和剤	AE減水剤	チューポールEX60T・TR	竹本油脂(株)
	(標準形・遅延形)	ヤマソー02NL・NLR	山宗化学(株)
	高性能AE減水剤	フローリックSF500S・R	(株)フローリック
	(標準形・遅延形)	チューポールHP-11・R	竹本油脂(株)

【表-2】

材料の種類	銘柄及び骨材については容積比			物 性		
				密度 (g/cm <sup>3</sup> )	実積率 (%)	粗粒率 (FM)
セメント	太平洋セメント(株) 普通ポルトランドセメント			3.16	-	-
骨 材	細骨材	S <sub>1</sub> : 陸砂	容積比 S <sub>1</sub> : S <sub>2</sub> = 3 : 7	2.56	-	2.60
		S <sub>2</sub> : 砕砂		2.65	-	
	粗骨材	G : 砕石	2005	2.70	60.0	6.60
化学混和剤	AE減水剤	チューポールEX60T・TR		密度 : 1.02~1.08		
	(標準形・遅延形)	ヤマソー02NL・NLR		密度 : 1.03~1.06		
	高性能AE減水剤	フローリックSF500S・R		密度 : 1.02~1.10		
	(標準形・遅延形)	チューポールHP-11・R		密度 : 1.03~1.11		
水	金町浄水場 : 上水道水			1.00		

# 6. 製造工程図



## 7. 主要製造設備・検査設備一覧表

工程名	設備名称		公称能力	台数	備考
材	セメントサイロ		105 t	1	鋼製 防水・防塵型
			45 t	1	
			30 t	1	
			50 t	1	
料	骨材ストックヤード 上屋付き		300 m <sup>3</sup>	2	砕石
			100 m <sup>3</sup>	1	砕石
			300, 150, 100 m <sup>3</sup>	各1	砕砂
			150 m <sup>3</sup>	1	陸砂
			50 m <sup>3</sup>	1	予備
保	水タンク		30 m <sup>3</sup>	2	
			20 m <sup>3</sup>	2	
			4 m <sup>3</sup>	1	
管	混和剤タンク		6000 ℓ	2	強化ポリタンク
			5000 ℓ	1	
			4000 ℓ	3	
材 料 運 搬	セメント 輸送	ルーツブロー	40 t/h	1	
		ロータリーフィーダ	40 t/h	4	
	ベルト コンベア	地下引き出し	250 t/h	1	
		急傾斜	250 t/h	1	
計 量	自動計量制御装置 トリニティ		ソリューション・コンピューター 高性能PCL	1	
	ロードセル	粗骨材	3500~2 kg	2	G1, G2, G3, G4
		細骨材	3000~2 kg	1	S1, S2, S3
		セメント	1800~1 kg	1	C1, C2, C3
		水	800~0.5 kg	1	W1, W2
		混和剤	30~0.02 kg	1	AD1, AD2
		混和剤	30~0.02 kg	1	AD3, AD4
練 り 混 ぜ	2軸強制練りミキサ		2.75 m <sup>3</sup>	1	
	容量変更装置		0~2.75 m <sup>3</sup> (0.25m <sup>3</sup> )	1	
	ミキサタイマ		1~999 秒(1秒毎)	1	
	表面水補正装置		-19.9~+19.9 % (0.1%毎)	1	
	自動表面水測定装置		マイクロウェーブ方式	1	
	骨材・セメント自動供給盤		全自動コントロール	1	

工程名	設備名称	公称能力	台数	備考
出荷	出荷管理装置	出荷指示	1	
	自動表面水測定装置	GPS装着車	1	
運搬	アジテータトラック	10 t	17	
		7・8 t	14	
		3 t	8	
洗車	洗車設備	自動制御盤	1式	4台同時洗車
		スパイラル分級機		
		沈降槽		
		脱水機		
骨材試験	骨材試験用器具	規格品	1式	細・粗骨材
	電子レンジ	940 W	1	
	電気定温乾燥機	105±5 °C	1	
コンクリート試験	試験練り用ミキサ	60 ℓ	1	強制2軸
	スランプ試験器具	JIS規格品	5式	高流動用含む
	空気量試験器具	7 ℓ	4	
	耐圧試験機	2000 kN	1	
	研磨機	平面度0.05mm	1	φ10～φ15
	圧縮用型枠	規格品φ10×20	150	
	循環式養生水槽	縦・横・深さ 2.4×3.8×0.8m	1	20±2 °C
	シュミットハンマーN型	10～70 N/mm <sup>2</sup>	1	
秤	電子台秤	60kg - 1g	1	
	電子卓上台秤	6.1kg - 0.1g	1	
		31kg - 0.1g	1	

## 8. 製造工程における品質管理概要

区分	検査項目	検査回数	管理基準	試験方法					
骨 材	表面水率	細骨材	1回以上/午前 1回以上/午後	0~10%	JIS A 1111				
		粗骨材	1回/月 必要時	0.8±0.3%	JIS A 1803				
	粒度・粗粒率	細骨材 陸砂:砕砂 7:3	1回以上/日	2.60±0.20%	JIS A 1102				
	実積率	粗骨材	1回以上/1週間	60.0±2.0%	JIS A 1104				
コ ン ク リ ー ト	ス ラ ン プ		1回以上/午前 1回以上/午後	AE減水剤			JIS A 1101		
				標 準	指定値	目標値		許容値	
			標準		8~18 21	2.0~2.5 1.5		±2.5 ±1.5	
			運 搬	指定値	目標値	許容値			
				夏期	8~18 21	2.5~3.5 2.0		±2.5 ±1.5	
			搬	指定値	目標値	許容値			
				冬期	8~18 21	2.0 1.0		±2.5 ±1.5	
						高性能AE減水剤			
			標 準	指定値	目標値	許容値			
				標準	15・18 21	2.0・1.5 1.0		±2.5 ±2.0	
運 搬	指定値	目標値	許容値						
	夏期	15・18 21	3.0・2.5 2.0	±2.5 ±2.0					
搬	指定値	目標値	許容値						
	冬期	15・18 21	1.5 1.0	±2.5 ±1.5					
一	空気量		1回以上/午前 1回以上/午後	指定値+A±1.5%	JIS A 1128				
				A:空気量ロス					
ト	強度	21 (普通)	1回/日	呼び強度以上	JIS A 1108				
		27以上 (高性能)			JIS A 1132				
ト	塩化物含有量		1回以上/月	0.30 kg/m <sup>3</sup> 以下	カンタブ標準品				
	容積		1回以上/月	1.025±0.020	JIS A 1116				
	コンクリート温度		1回以上/午前 1回以上/午後	5°C~38°C	温度計				

## 9. 製造検査概要

検査項目	検査回数	管理基準	試験方法
スランプ	強度用供試体採取時	8~18 ±2.5 21 ±1.5 21 ±2.0 (高性能AE減水剤)	JIS A 1101
空気量		測定値±1.5% 4.5±1.5%	JIS A 1128
強度	呼び強度 N 18~45 BB 27~45 1回/150m <sup>3</sup>	①1回の試験結果 $X \geq 85\%SL$ ②3回の試験結果の平均値 平均値 $\geq SL$ SL:呼び強度	JIS A 1108
	上記以外 1回/50m <sup>3</sup>		JIS A 1132
塩化物含有量	購入者からの要請都度	0.30kg/m <sup>3</sup> 以下 指定された上限値	JIS A 1144
容積	1回以上/月 (試験は工場で行う)	納入書記載量以上	JIS A 5308
運搬時間	1回/1車毎	1.5時間以内 指定された運搬時間	発時間と着時間の 差を確認
コンクリート温度	1回/供試体採取時	5°C~38°C	温度計





## 石川生コン株式会社

〒125-0054 東京都葛飾区高砂2-3-5

TEL.03(3673)4830 FAX.03(3673)4081

<http://www.tokyo-irc.co.jp/>